

QQ News Letter Vol.3

発行: 2020年 9月14日 救急薬品工業株式会社 人事・企画室 〒939-0351 富山県射水市戸破32-7 TEL 0766-56-9901



将来を見据えた新設備・システムの導入



自動倉庫の着工

当社2棟目となる自動倉庫の建設が開始されました。着工に先立つ8月26日には地鎮祭が行われ、役員・部長等が列席して工事の安全を祈願しました。

自動倉庫は、NF棟・総合研究棟に隣接する形で建設されます。製品の搬入・搬出口をNF棟各フロアと連結させ、生産効率向上を目指します。併せて、NF棟・総合研究棟自体も拡張され、2階部分にプラスター剤生産ラインが増設されます。

倉庫の竣工は来年8月、生産ラインの稼働は同12月を予定しています。

工事開始とライン増設のニュースは、9月1日付けの北日本新聞「とやま経済」の頁にも取り上げられました。



映像配信設備の導入

故稲田会長の執務室が改装され、WEB会議室として生まれ変わりました。この部屋をキーとし、構内10箇所に設置した端末に、映像を配信します。外部の方々とのZoom会議も可能です。

9月度の全社朝礼はこのシステムを用いて行われ、稲田社長の講話がモニターを通して全社配信されました。講話では、ネット環境の早急な整備やシステム堅牢化の推進など、Withコロナ・Afterコロナ時代を見据えたビジョンが語られました。



社名看板の設置

8月4日、社名看板が設置されました。遠くからでも目立つスタイリッシュな看板です。ニュースレター第1号で紹介した「救急薬品市民交流プラザ」の看板とおそろいのデザインです。



結婚祝い品贈呈式

当社では、新婚の社員に対し、社長からお祝いの品を贈呈する慣習があります。仲間の社員もオフィスに集まり、皆でお祝いします。最近では7月に、入社6年目の男性社員Mさんの贈呈式がありました。

学生時代からの一途な愛を成就したMさんの幸せそうな姿に、仲間たちも幸福をお裾分けされた気分でした。

